

2024年1月26日

保護者の皆様

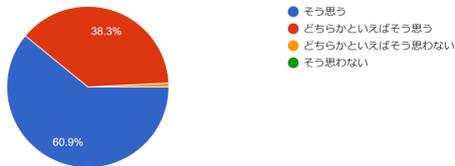
町田市立小山田小学校  
校長 小澤 新也

### 学校評価アンケートについて

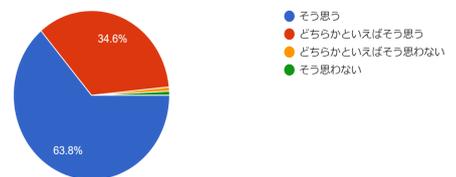
酷寒のみぎり、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。皆様には、様々な場面で本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

さて、昨年12月に実施させていただいた学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。今年もGoogleフォーム回答で、回収率は、児童数に対して60.2%でした。保護者の皆様から頂いたご意見を参考にしながら、来年度の教育活動に生かしてまいります。

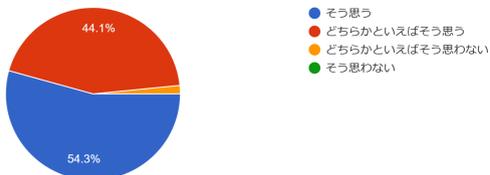
1 学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている。  
128件の回答



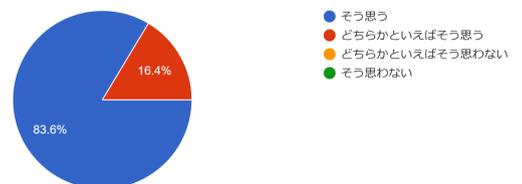
2 学校は、保護者や地域と一体となって子どもたちを育てている。  
127件の回答



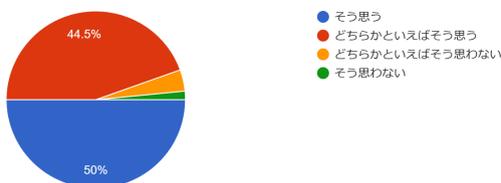
3 学校は、保護者や地域の方に対して情報発信している。  
127件の回答



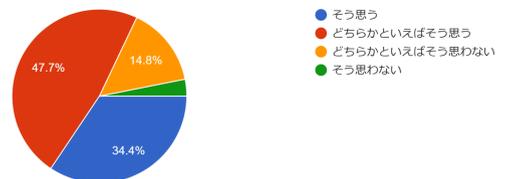
4 学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育を公開している。  
128件の回答



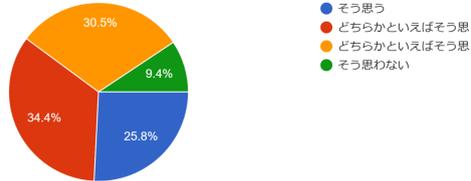
5 お子様は、各教科の基礎的・基本的なことが身に付いてきている。  
128件の回答



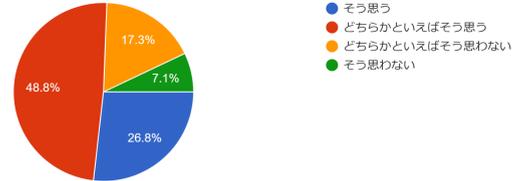
6 お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。  
128件の回答



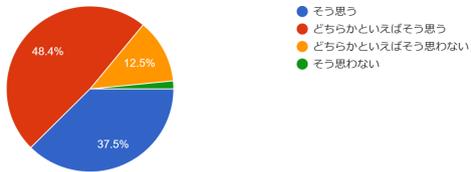
7 お子様は、学校ですんで読書している。  
128 件の回答



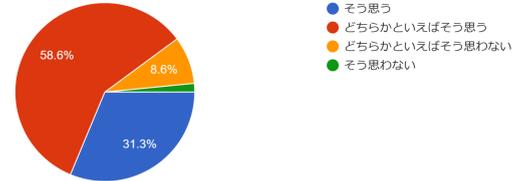
8 お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。  
127 件の回答



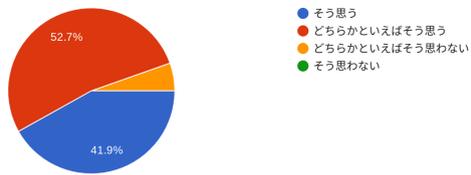
9 お子様は、ICT（学習機器）を積極的に活用している。  
128 件の回答



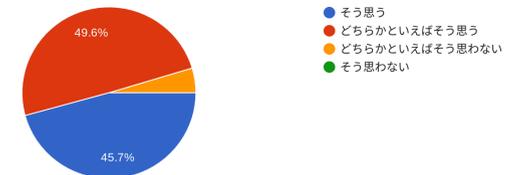
10 学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子どもの人権大切にしている。  
128 件の回答



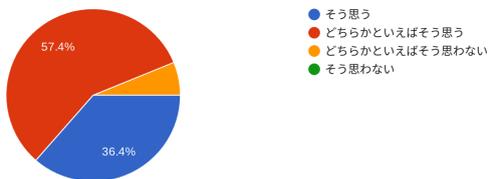
11 お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。  
129 件の回答



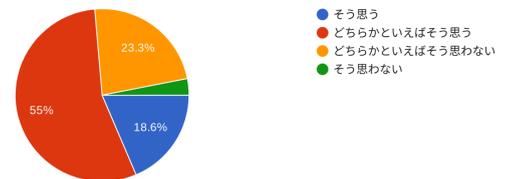
12 お子様は、あいさつをきちんとしている。  
129 件の回答



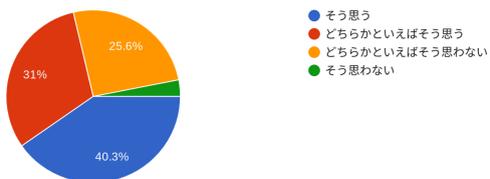
13 お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。  
129 件の回答



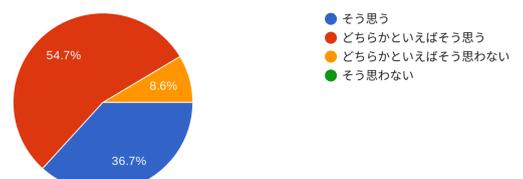
14 お子様は、ICT機器（学習機器）、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。  
129 件の回答



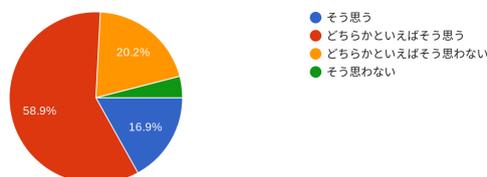
15 お子様は、日常的に、運動やスポーツ（遊びを含む）に積極的に取り組んでいる。  
129 件の回答



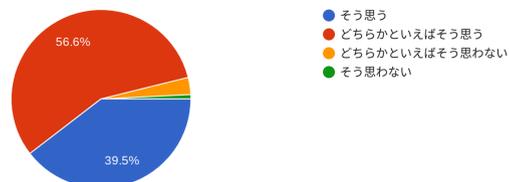
16 お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。  
128 件の回答



17 学校は、小山田中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。  
124件の回答



18 学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。  
129件の回答



## 検討・改善項目

アンケート全18項目のうち、80%以上の方が「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と回答していただいたのが、13項目でした。

【99%肯定的な評価をいただいた項目が2項目ありました】

### 1. 学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている

→地域コーディネータを通して、小山田学習(生活科や総合的な学習の時間)を中心に地域の方をお招きした教育活動に取り組んで参りました。小山田小学校ならではの学習に取り組んでできたことを、高く評価いただいたと思っています。

### 2. 学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育を公開している

→学校では、子供たちの成果物を廊下や教室にて掲示しています。学校行事では、コロナ禍が明け以降、人数制限を設けずに全ての保護者の方に参観していただく形を取りました。学校全体としての、子供たちの日々の頑張りを見ていただきたいという取り組みを、高く評価していただいたと思っております。

【昨年度に比べるとやや評価が低めの項目が1項目ありました】

### 1. 学校はいじめ防止や体罰防止に取り組み、子どもの人権を大切にしている。約89%

→昨年度は90%を超える肯定的な評価をいただいていたのですが、今年度は若干の低下が見られました。日々起こる子どもたち同士のトラブルや悩みに対して、学級担任や学年で迅速に対応する他、「いじめ対応チーム」や「校内委員会」等を通じて組織的に対応をしているところなどで、そういった取組を粘り強く継続していきます。

【やや肯定的評価の割合が低めの項目が以下の4項目ありました】

### 1. 学校ですすんで読書をしている。約61%

→昨年度は約66%でしたが、今年度は約60.5%で、6%下がりました。昨年度同様、夏季休業中も図書館の開放を行い、長期休業前には3冊借りるようにしました。また、PTAの協力のもと朝の読み聞かせを実施し、教員による読み聞かせを行いました。国語の本を紹介する学習等を通して、もっと子供たちに本に興味をもってもらう手立てが必要であると考えます。

2. お子様は、ICT機器(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。

約74%

→昨年度は約73%でした。道徳や学級活動等を通してネットリテラシーを学ぶ時間を取ったり、家庭とも連携して正しく使用するきまりづくりをしていただいたりと、学校と家庭が協力して子供たちのネットマナーを育てていきたいと考えております。

3. お子様は、日常的に、運動やスポーツ(遊びを含む)に積極的に取り組んでいる。約71%

→昨年度は約73%でした。コロナ禍が開け、少しずつ外で遊ぶ子供が増えたように思います。ですが、自粛期間中に身についた中での過ごし方が定着している子供がいるのも事実です。昨年度に引き続き、教員の研修として体育の授業をよりよくなる研修を設けて、どうしたら子供たちが楽しく生き生きと運動できるか考え、実践します。研修や実践を重ねて、子供たちの体力向上へと繋げていきます。

4. 学校は、小山田中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。約76%

→昨年度は73%でした。小中連携の取り組みとして、中学校の授業を見に行き、中学校の先生と交流をすることで、小学校の頃からできることは何かを考えてきました。このような取り組みも、保護者の方へ発信していけるようにします。